

高麗川っ子

文責：学校運営協議会事務局
令和3年12月24日発行

高麗川地区学校運営協議会
事務局：高麗川小、高麗川中

【第4回協議会報告】

高麗川地区地域学校協働本部（ふるさと生き生きネットワーク）説明会について

12月15日（水）高麗川中学校体育館において、高麗川地区地域学校協働本部についての説明会を行いました。区長さん、地域の企業の皆さん、スポーツ少年団、消防団、学童保育、公民館サークルの皆さんなど多くの方にご参加いただきました。当日は、日高市教育委員会より、コミュニティスクールと小中一貫教育についてご説明いただき、学校から高麗川地区地域学校協働本部の立ち上げについて説明をさせていただきました。年末のお忙しい中ではありますが、熱心に耳を傾けてくださいました地域の皆様方に深く感謝いたします。ありがとうございました。地域学校協働本部について説明させていただきました内容をまとめ、お知らせいたします。

○地域学校協働本部に必須となる3つの要素とは・・・

地域全体で子供たちの学びや成長を支える様々な活動を推進する体制として、地域学校協働本部は、平成27年の中央教育審議会の答申で提言されました。地域学校協働本部に法律上の規定はありませんが、以下の3つの要素を必須とすることが重要とされています。

- 1 コーディネート機能
- 2 多様な活動（より多くの地域の方々の参画による多様な地域学校協働活動の実施）
- 3 継続的な活動（地域学校協働活動の継続的・安定的実施）

より幅広い地域の方々の参画をお願いし、活動の幅を広げ、多様な取組を実施できるような体制を整えていきたいと思えます。そして、地域の車輪と学校の車輪がうまく回り、同じ方向を目指してすすんでいけるように、コーディネータとして地域学校協働推進員を置きます。地域協働推進員は、情報のやり取りをスムーズにする潤滑油のような役割になります。

○地域学校協働活動とは・・・

地域学校協働活動は、地域の皆様や保護者、民間企業、団体・機関等の幅広い方々の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支える活動のことです。地域と学校がパートナーとして、連携・協働して様々な活動を行い、学校を核とした地域づくりを目指しています。

様々な地域学校協働活動

